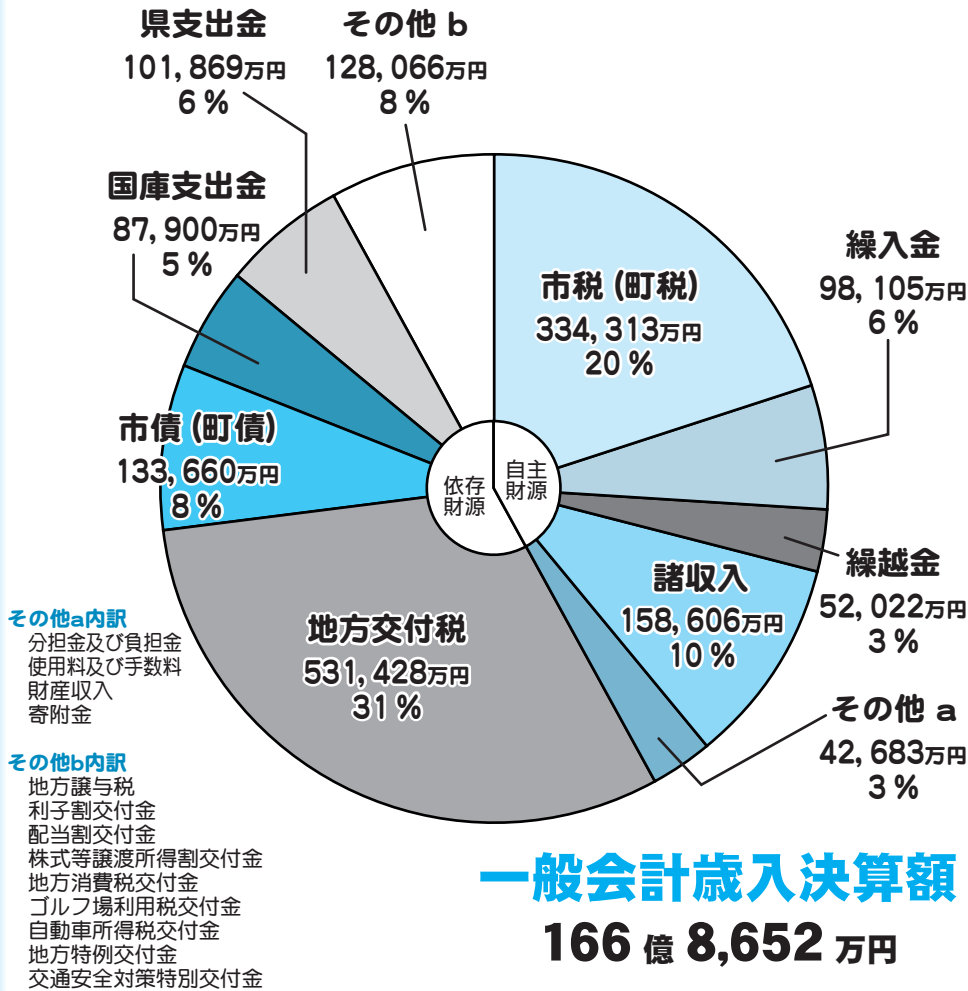


平成17年度

決算公表表



平成17年度に市民の皆さんが納めた税金や国・県からきたお金は、どのように使われたのでしょうか。

一般会計を中心にお知らせします。

本市は平成17年9月2日に麻生町、北浦町、玉造町が合併し誕生しました。平成17年度の行方市の予算は、旧町時にそれぞれ通常予算として年間予算を編成しているため、基本的にはこれを引き継いだものとなっております。

予算の執行に当たっては、最小の経費で最大の効果を挙げることを基本に、市民の皆様が安心していきいきと暮らせるまちづくりのため、保健・医療・福祉、教育・文化、産業、生活環境、社会基盤の各分野において種々の施策を推進してきました。合併を機に実施した事業としては例規集作成、市勢要覧作成、総合振興計画策定など、合併前から継続した事業としては庁舎移転作業、市ホームページ作成や情報ネットワーク整備などを実施してきました。また、市制施行に伴い、県から委譲された事務として生活保護事務、児童扶養手当事務や特別障害者手当事務などを実施してきました。

一般会計の決算額（市及び旧町の単純計）は、歳入が166億8,652万円、歳出が152億4,280万円、差引額は14億4,372万円となりますが、これから旧町の打ち切り決算剰余金10億2,444万円を差し引いた4億1,928万円が実際の歳入歳出差し引き残金となります。

用語解説

歳入

【市税】市の歳入の根幹となる市民税、固定資産税、軽自動車税などのお金

【地方交付税】地域間の税源格差を調整するため、国から交付されるお金

【国庫・県支出金】特定事務・事業の財源として国・県から交付されるお金

【地方譲与税】地方税として納めるべきものを国税として徴収し市に譲与されるお金

【繰入金】各会計・基金等の会計間を移動するお金

歳出

【議会費】市議会の運営などに使われるお金

【教育費】教育委員会の運営と活動、各小中学校・幼稚園の管理と整備、給食センターの運営、生涯学習の推進、文化会館・公民館・体育館の管理運営などに使われるお金

【公債費】金融機関から借り入れたお金の返済

【総務費】市施設の管理、防犯・交通安全対策、戸籍、選挙、統計調査などに使われるお金

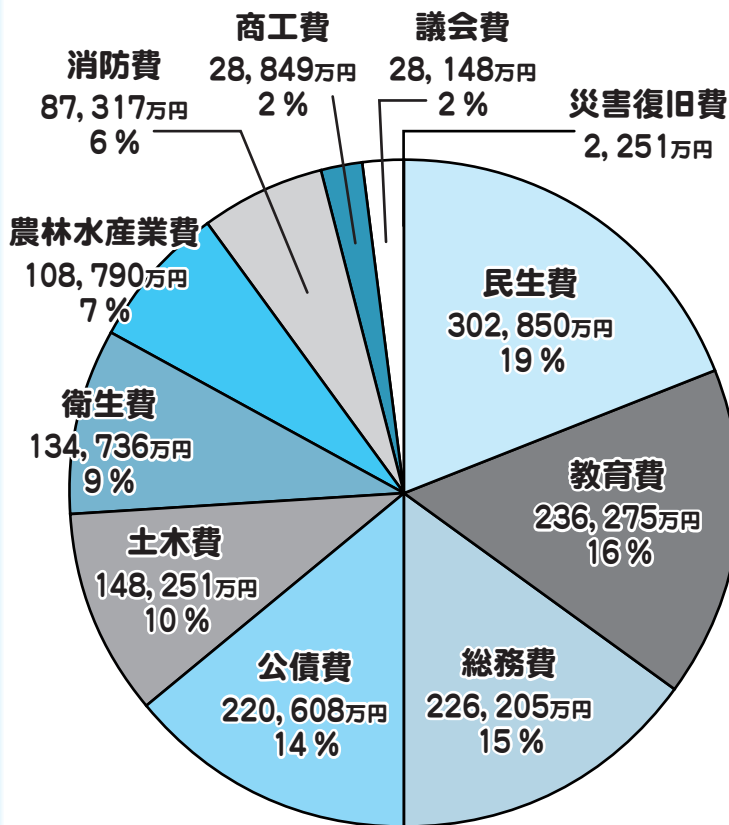
【民生費】福祉事業、福祉団体、老人クラブの育成、高齢者・障害者などの支援などに使われるお金

【土木費】道路の整備と管理などに使われるお金

【農林水産業費】農業委員会の運営と事業、農林水産業の振興、農道の整備などに使われるお金

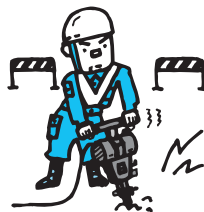
【衛生費】各種予防接種や検診、出産・育児への支援、ゴミ収集や処理などに使われるお金

【商工費】商工業、観光の振興などに使われるお金



一般会計歳出決算額

152億4,280万円



会計別決算額

単位：万円

区	分	歳入	歳出	差引額(A)	旧町切替決算剰余金(B)	実際の収支差引額(A-B)
一	一般会計	1,668,652	1,524,280	144,372	102,444	41,928
特別会計	国民健康保険	495,781	449,188	46,593	15,933	30,660
	老人保健	403,602	393,205	10,397	5,550	4,847
	介護保険	234,560	213,440	21,120	17,367	3,753
	農業集落排水事業	21,626	19,960	1,666	18	1,648
	特定環境保全公共下水道事業	52,905	50,500	2,405	36	2,369
	流域関連公共下水道事業	63,423	61,655	1,768	501	1,267
	小計	1,271,897	1,187,948	83,949	39,405	44,544
企業会計	水道事業	収益的収支	82,032	84,768	△ 2,736	※歳入、歳出の額は市及び旧町の決算額の単純計です。 *の数値は一般会計の歳入に組み込まれていません。
		資本的収支	11,273	35,965	△ 24,692	
	国民宿舎白帆荘運営事業	21,077	20,796	281		
麻生町外2町環境美化組合一般会計		21,797	9,306	* 12,491		
合計		3,054,931	2,853,757	201,174		

市の財産及び市債の状況

●財産の状況

種	類	面積
公有財産	土地	2,466,225m ²
	建物	163,135m ²

単位：百万円

種	類	現在高
出資による権利	株券	34
	出えん金	54
	出資金	631
	寄託金	11
	債権	15
	小計	745
基金	財政調整基金	486
	減債基金	285
	ふるさと基金	24
	公共施設整備基金	527
	揚排水施設維持管理基金	92
	人材育成基金	60
	社会教育施設整備基金	57
	文化振興基金	105
	ごみ処理施設整備基金	100
	社会福祉基金	427
	土地開発基金(現金)	289
	土地開発基金(土地)	148
	国民健康保険支払準備基金	329
	介護給付費準備基金	100
	特定環境保全公共下水道事業債償還基金	63
	流域関連公共下水道事業債償還基金	22
	小計	3,114
合計	3,859	

●市債の状況

単位：百万円

区	分	元金残高
一般会計	1. 普通債	13,474
	(1) 総務	260
	(2) 民生	314
	(3) 衛生	4,667
	(4) 農林水産業	981
	(5) 商工	66
	(6) 土木	4,649
	(7) 消防	236
	(8) 教育	2,301
	2. 災害復旧債	28
	(1) 土木	28
	3. その他	4,795
	(1) 減税補てん債	1,068
	(2) 臨時税収補てん債	160
	(3) 臨時財政対策債	3,416
	(4) 臨時財政特例債	2
	(5) 臨時経済対策債	98
(6) 地域再生事業債	49	
小計	18,297	
特別会計	農業集落排水事業債	385
	特定環境保全公共下水道事業債	2,382
	流域関連公共下水道事業債	3,074
	小計	5,841
企業会計	水道事業債	5,987
合計	30,125	

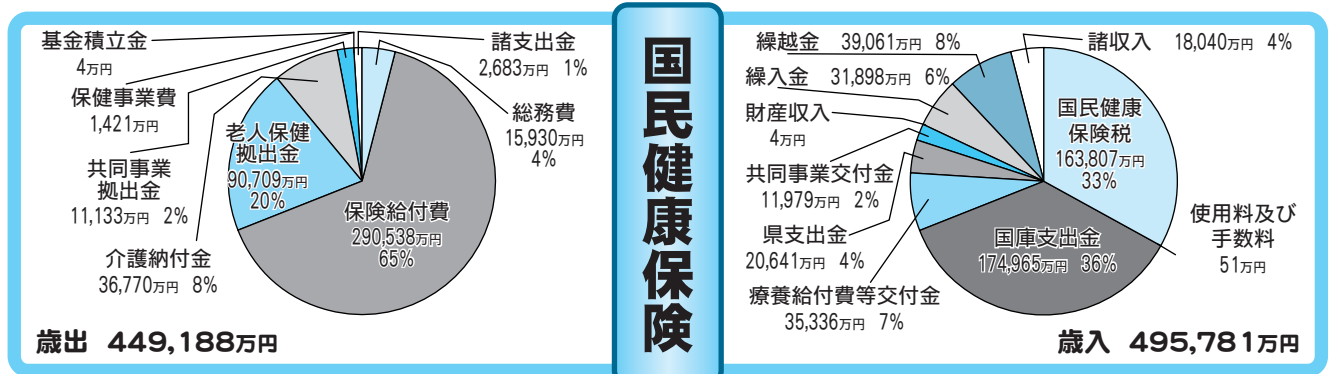
●市民の負担額と経費

(平成18年3月31日現在の人口39,897人、世帯数11,470、一般会計の市税及び歳出額で算出)

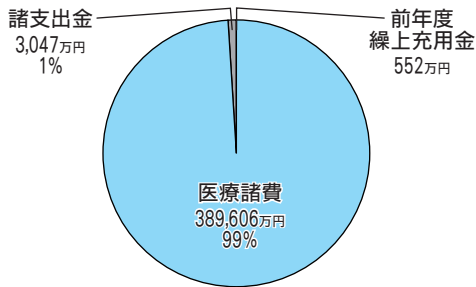
- ・市民一人当たりの税負担額 8万3,794円
- ・市民一人当たりの歳出額 38万2,054円
- ・一世帯当たりの税負担額 29万1,468円
- ・一世帯当たりの歳出額 132万8,928円

特別会計

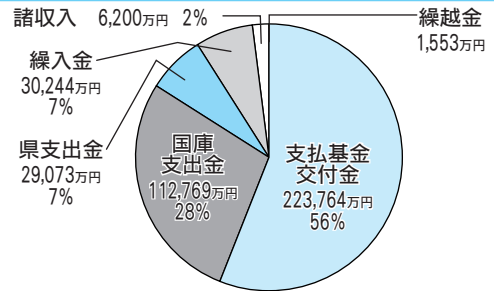
特定事業の歳入と歳出を一般会計と区別して、別に処理するための会計



老人保健

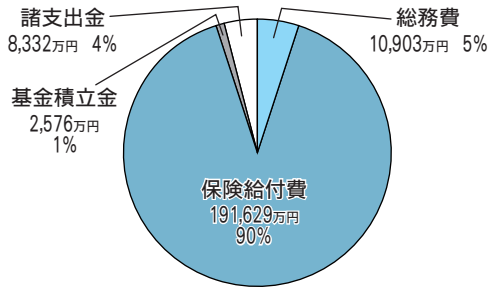


歳出 393,205万円

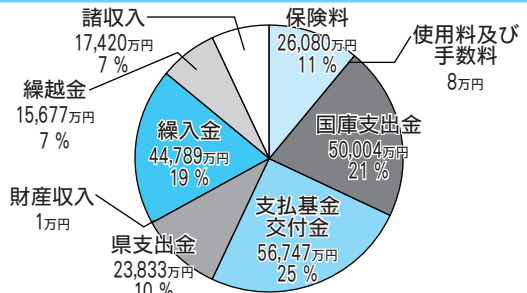


歳入 403,602万円

介護保険

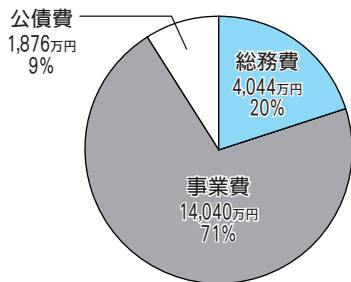


歳出 213,440万円

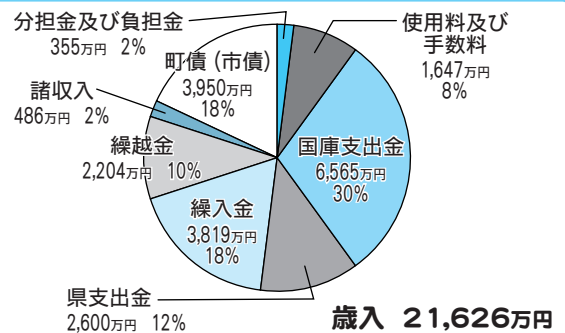


歳入 234,560万円

農業集落排水事業

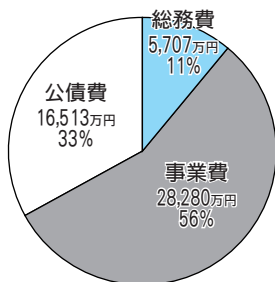


歳出 19,960万円

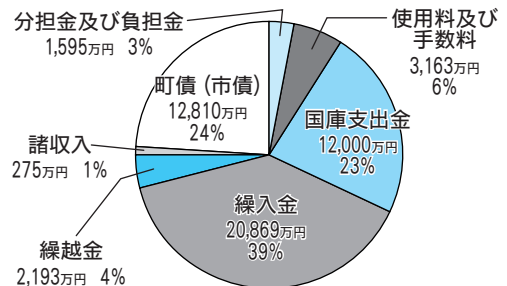


歳入 21,626万円

特定環境保全公共下水道事業

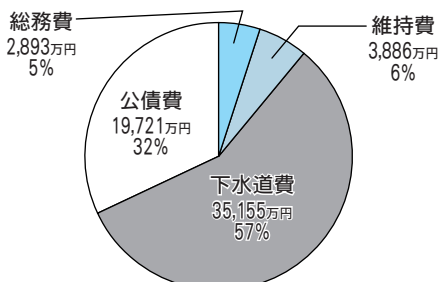


歳出 50,500万円

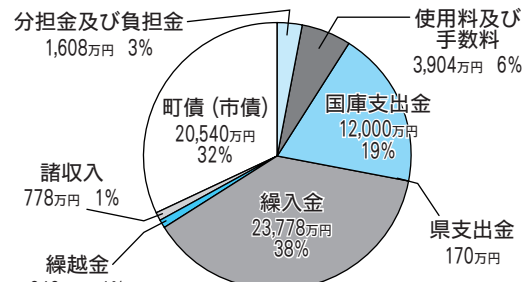


歳入 52,905万円

流域関連公共下水道事業



歳出 61,655万円



歳入 63,423万円